



海

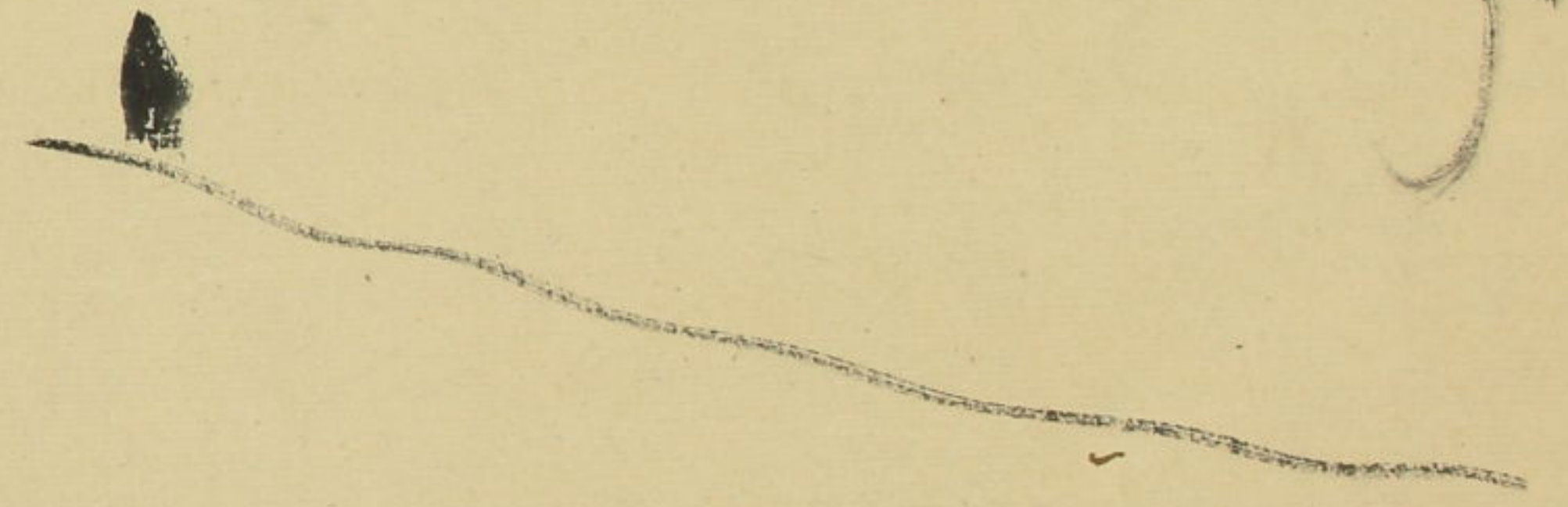
月

高
山
と

山
下



西下



一
画



行
松
身



山
松
身

山
松
身

山
宿
と

馬を
通
し

ふ
の
ぬ

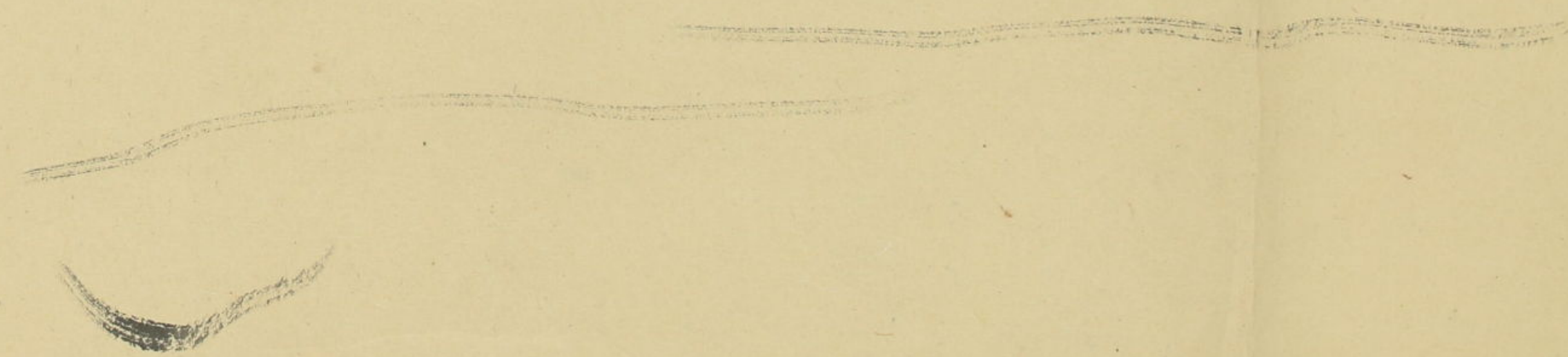
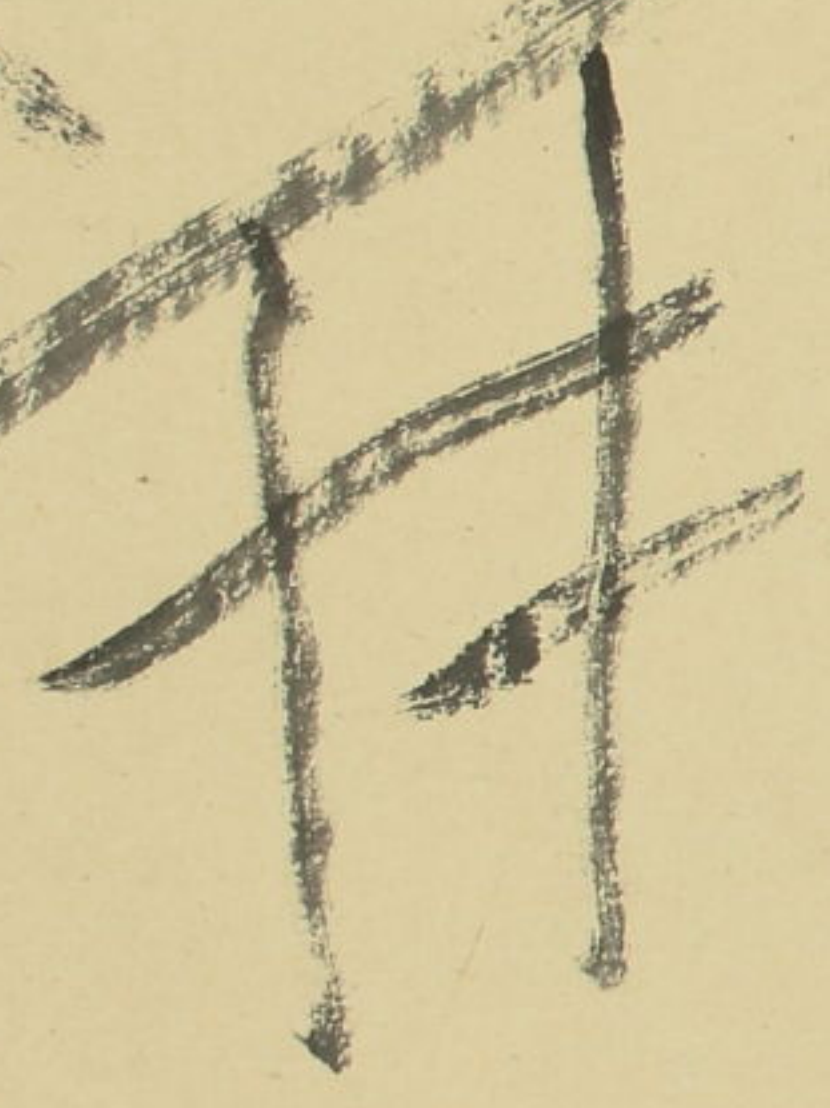
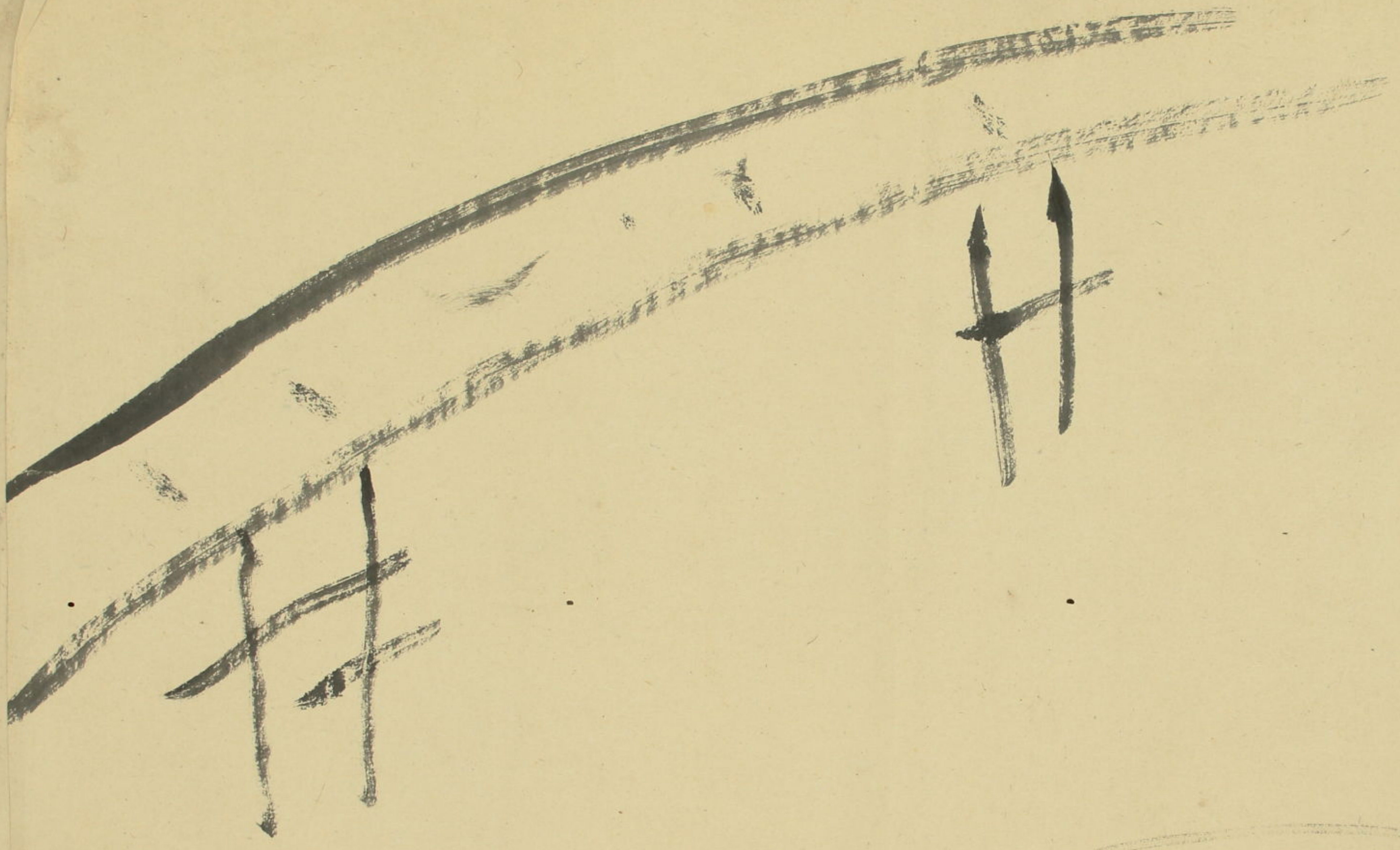
仁
公
身



十

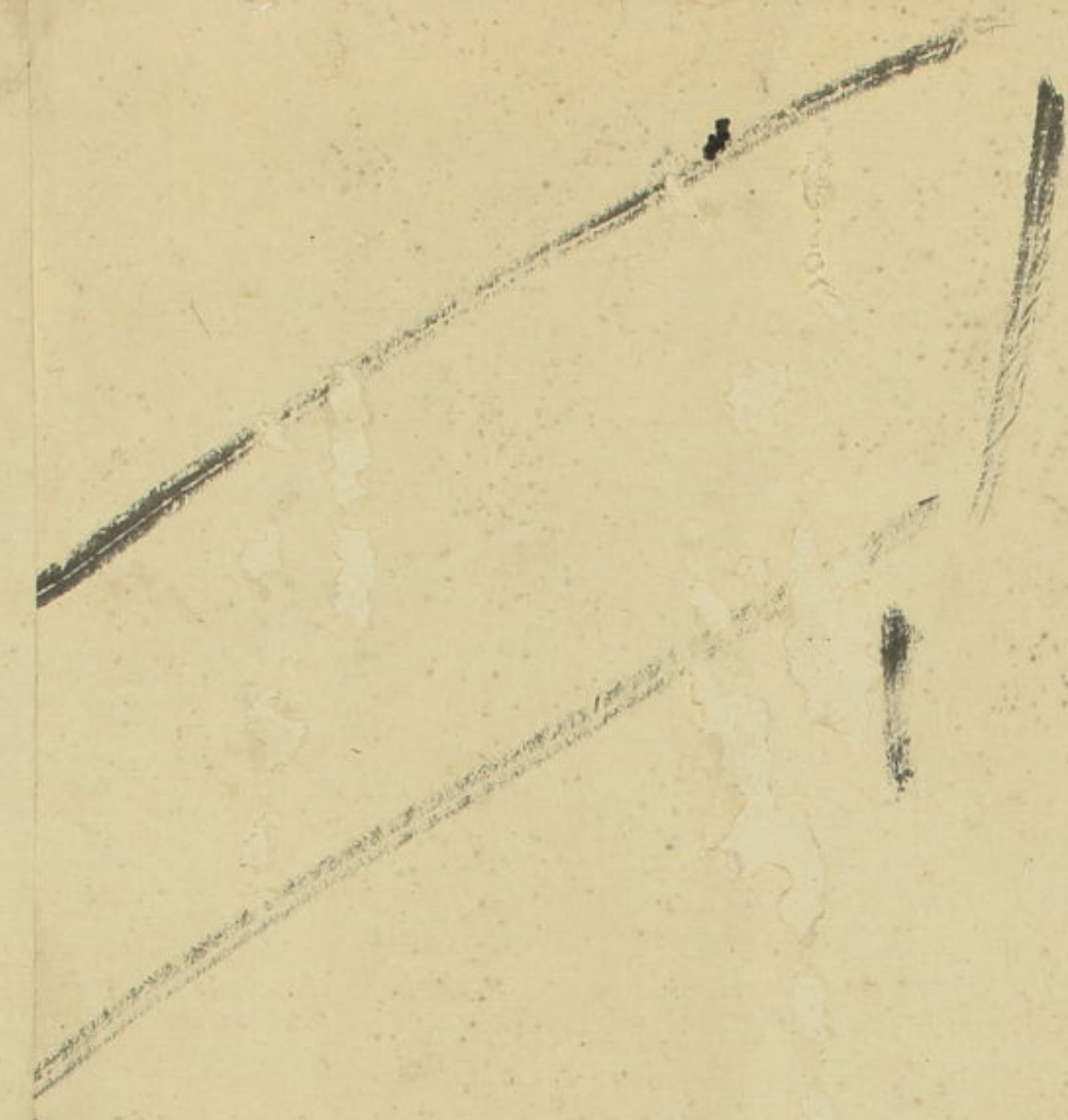
Handwritten vertical text on the left edge of the page.

Handwritten vertical text on the left side of the page.





竹
石



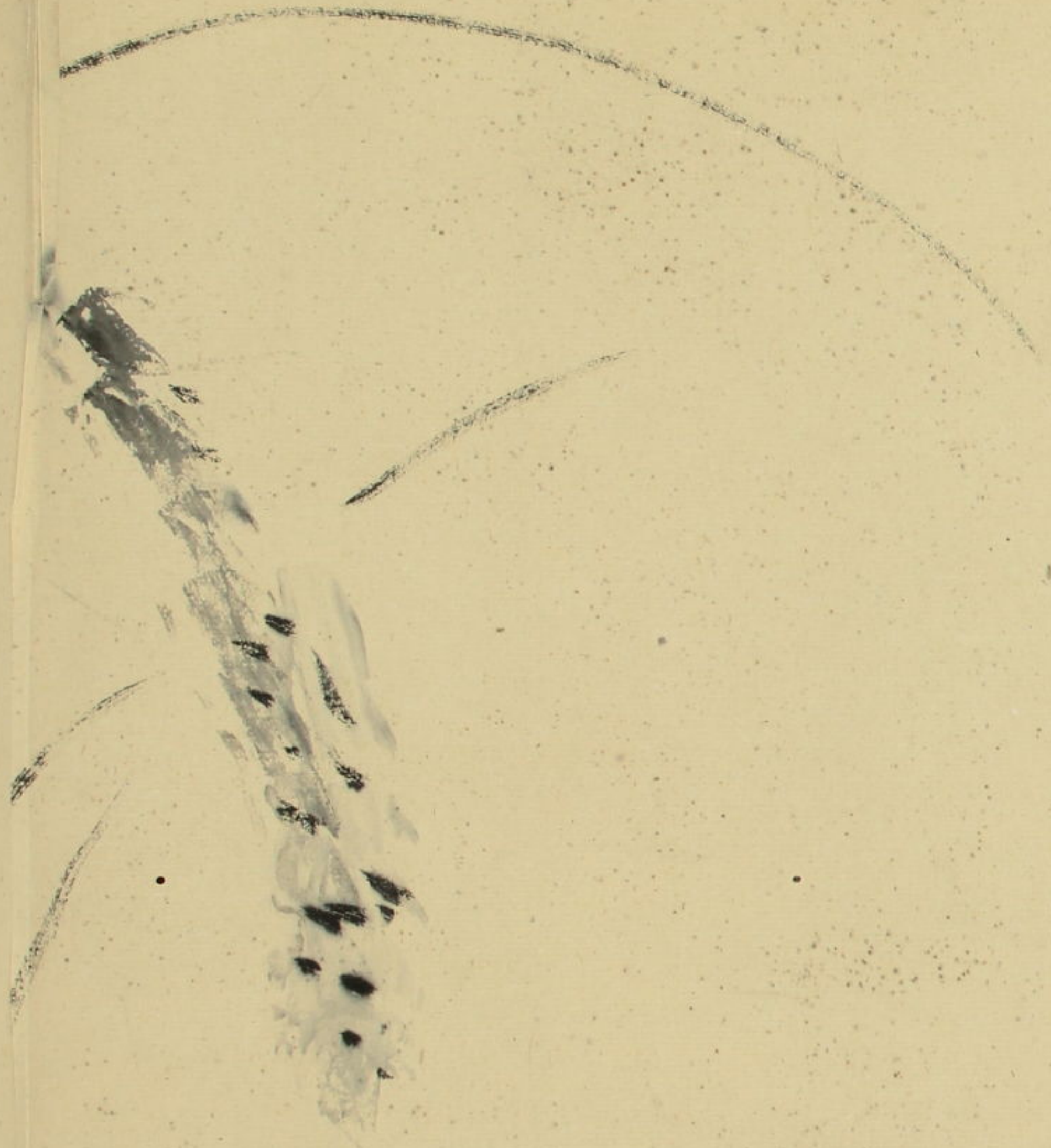
竹
石

竹
石

竹
石

竹
石



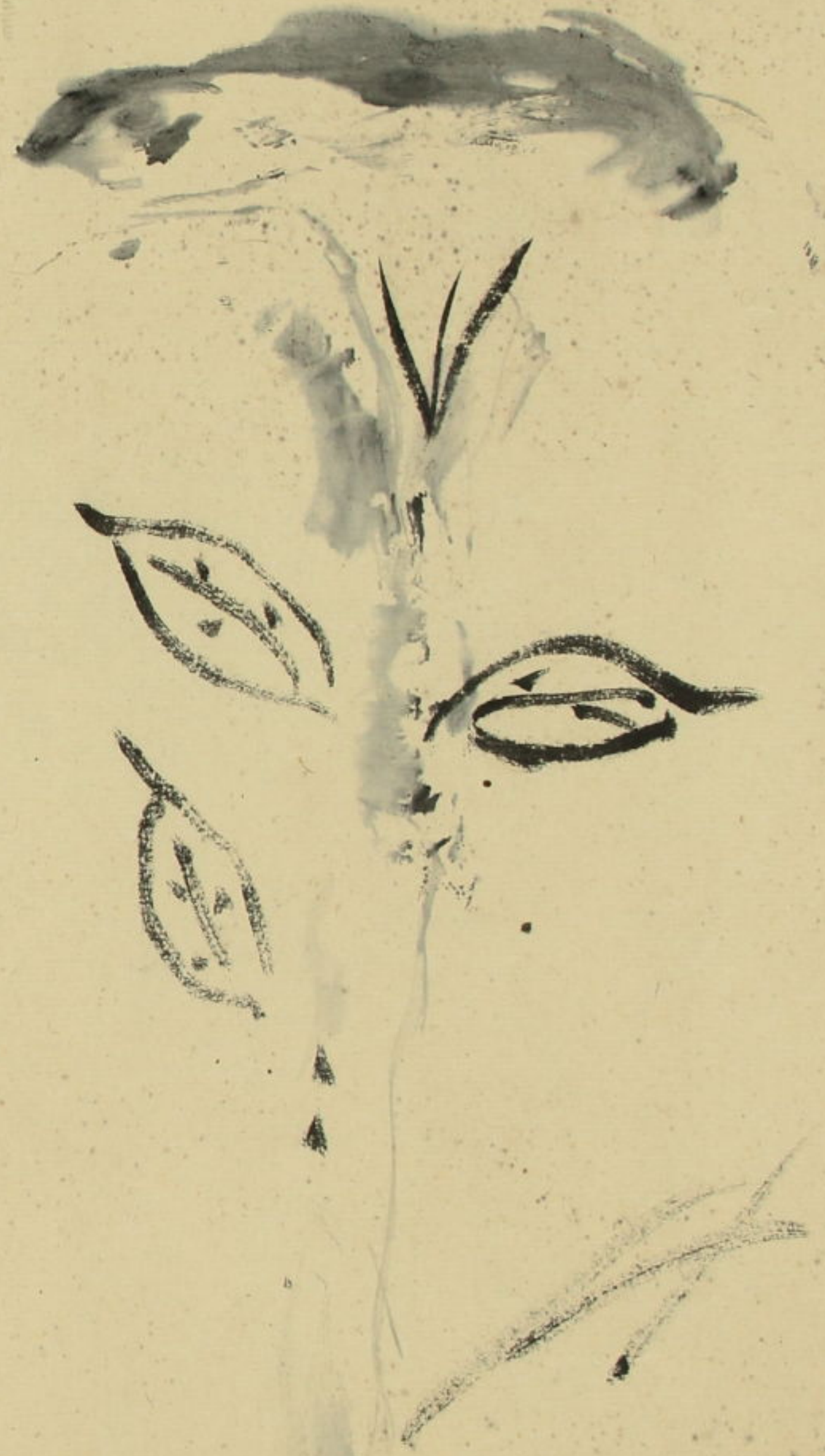


日子 ぶら ねを 印

おまかせ

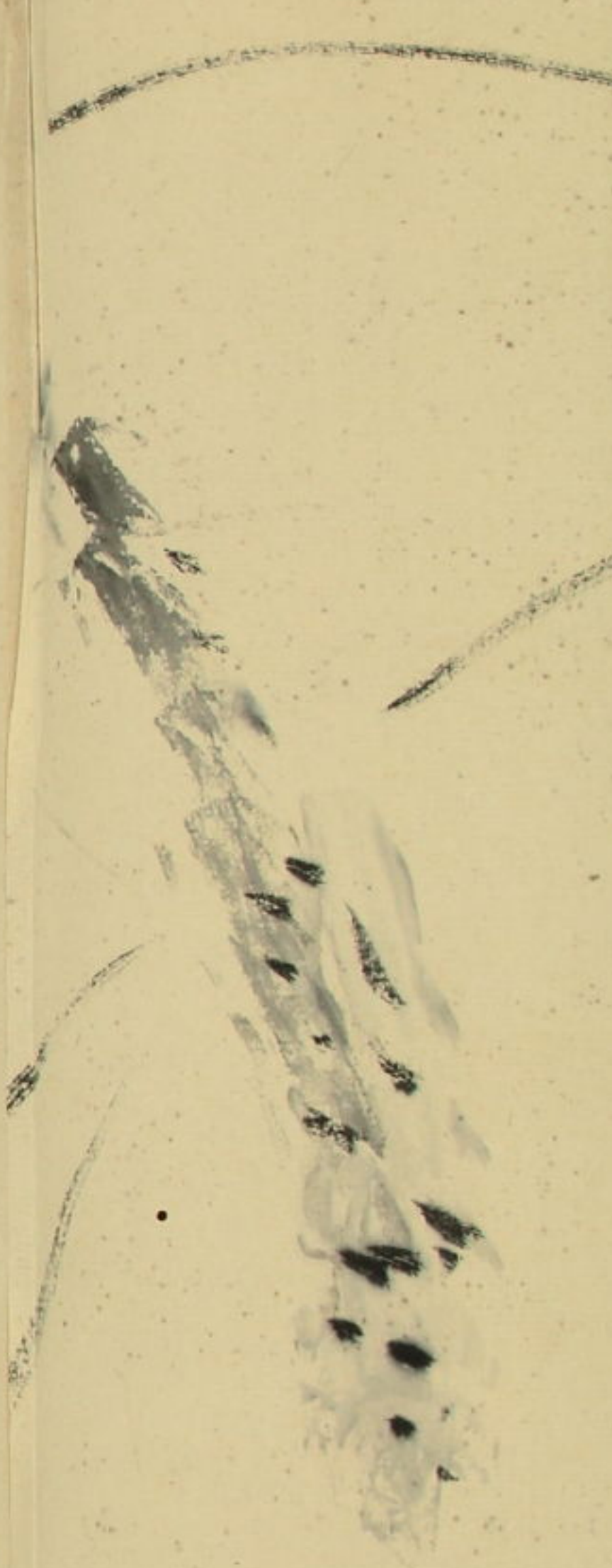
鶏 取 乞

おし みる ね ね ね ね ね ね



代 ね ね





あつちの
の将
とぬ
あれ

あつちの
の
の
の

あつちの
の
の

何のわが物ぞ

秋の風の

月

何のわが物ぞ 秋の風の 月

何のわが物ぞ 秋の風の 月

何のわが物ぞ 秋の風の 月

何のわが物ぞ

いばぬ



二指身 何の 指傳

何のわが物ぞ 秋の風の 月

何のわが物ぞ 秋の風の 月

何のわが物ぞ 秋の風の 月

何のわが物ぞ 秋の風の 月

何のわが物ぞ 秋の風の 月

拾得ノ書ノ入り居ヌルニ



二指身 宛ら 信保

何れに申すに口くテ一筆に猶も

と云ふは身成の事也 如の

何と云ふ事か 亦や和り上

なりし人の見れども先づ

おとすは三年の政

信保人 書入り 居たり

ちこおく年長あり

笑 信保

信保



信保 秋の事を 有りし事

秋の事と云ふに 感あり

身よに 有りし事 有りし事

ちよや 身よと云ふに 和深の

通信あり 有りし事 有りし事

有りし事 有りし事

格式の通り 有りし事 有りし事



今昔秋を思ふや

秋こそよしの感あり

ちよや庭をきこひに

道なきくみ郎たよお

こころもあはれ

格式の通し

格式の通し

しん

格式の通し



格式の通し

格式の通し

格式の通し

格式の通し

格式の通し

格式の通し

格式の通し

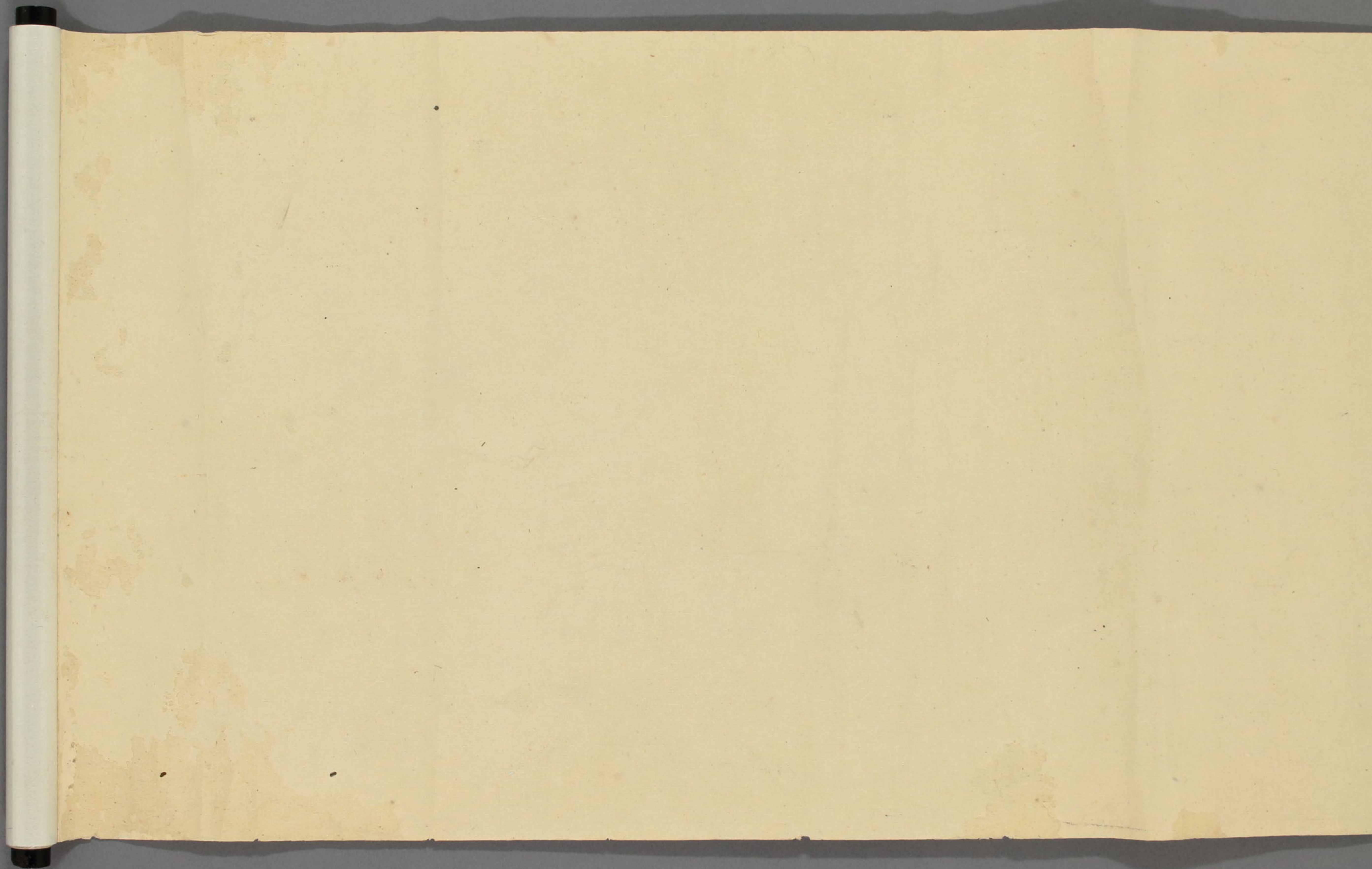
Handwritten text in cursive script, likely a signature or a short note, located on the right side of the page. The text is written vertically and includes a red seal impression at the bottom left of the block.

Vertical handwritten text, possibly a signature or a specific name, located in the middle of the right page.

Vertical handwritten text, possibly a signature or a specific name, located to the left of the middle text on the right page.



Vertical handwritten text, possibly a signature or a specific name, located at the bottom of the right page.





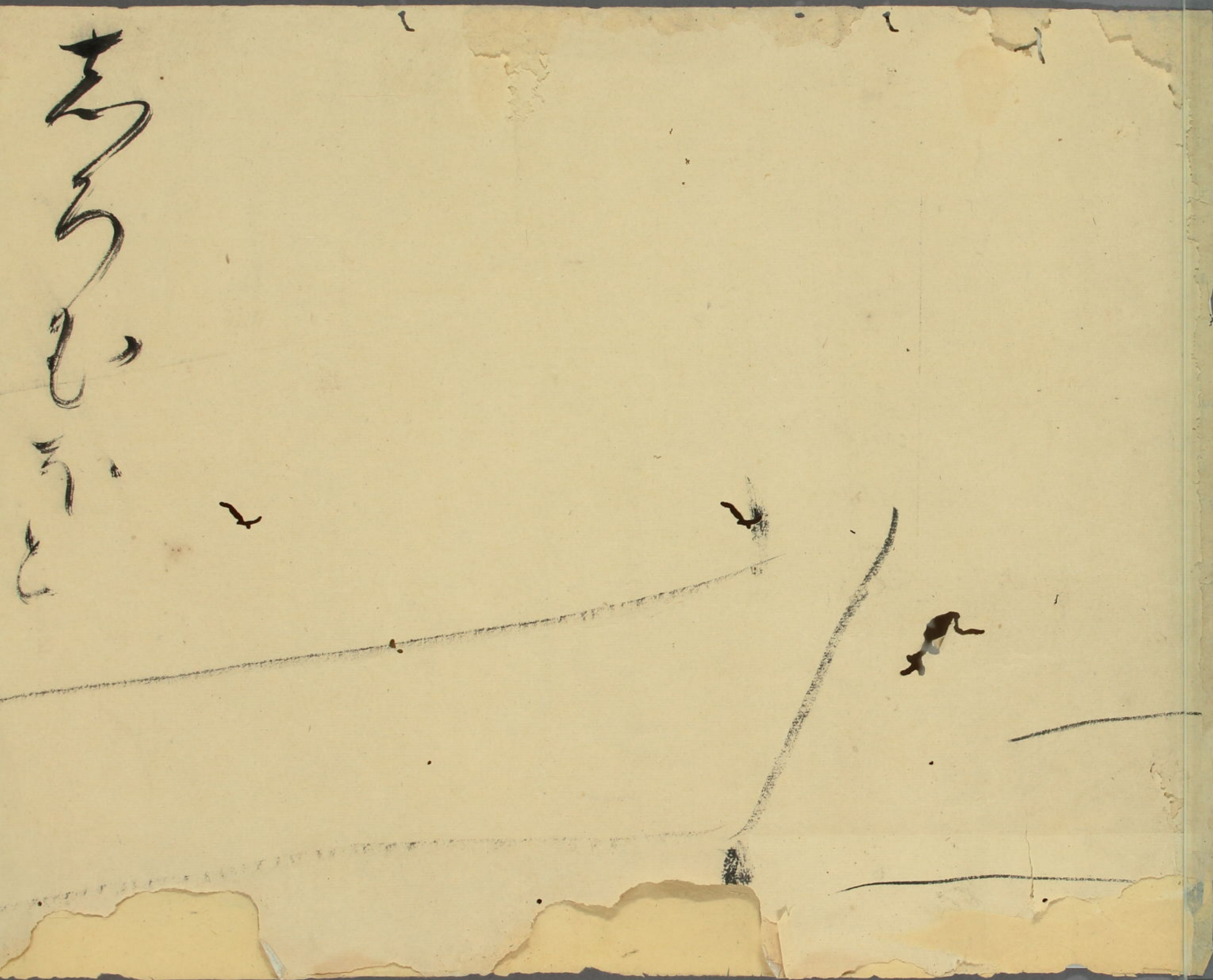
信杖坊



許
虹

卷
之
七





信杖坊

許
虹